

# 第30回 日本障害者歯科学会 総会および学術大会 〈一般公開セッション〉

日時: 2013年10月13日(日) 13:30~16:45(12:30受付開始)

会場: 神戸国際展示場 2号館

参加  
無料

事前申込  
不要

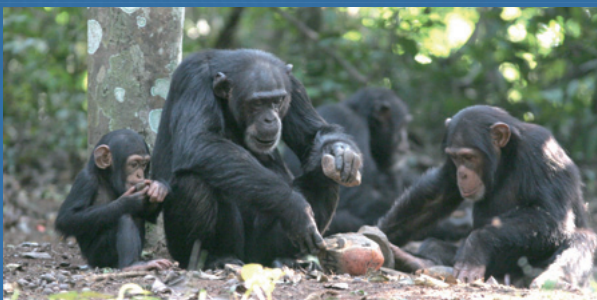
手話通訳  
要約筆記  
有

## 一般公開講座

13:30~14:30

### 想像するちから

— チンパンジーが教えてくれた人間の心 —



松沢 哲郎(京都大学霊長類研究所 教授)



1950(昭和25)年生まれ。京都大学文学部哲学科卒。京都大学理学博士。

1978年より、チンパンジーの知性に関する研究「アイ・プロジェクト」に取り組み、アイとその息子アユムの母子をはじめとして、チンパンジーの心のはたらきを研究している。

また、アフリカの野生チンパンジーの生態調査を平行しておこなっている。そうした研究を通じて、人間とその他の動物の心を比較する「比較認知科学」という新たな学問領域を開拓した。京都大学霊長類研究所前所長。国際霊長類学会長。日本学術会議会員。国際高等研究所学術参与。2004年紫綬褒章受章。

主な著書に『チンパンジーから見た世界』(東京大学出版会、1991年)『おかあさんになったアイ』(講談社、2001年)『想像するちから』(岩波書店、2011年。科学ジャーナリスト賞・毎日出版文化賞受賞)など。

## 一般公開シンポジウム

14:45~16:45

### 大災害時の 障害者支援を考える



東日本大震災から2年、阪神大震災から18年。尊い教訓は生かされたのでしょうか? 「逃げ遅れる障害者」、「いのちが脅かされる避難所、仮設住宅」といった問題は繰り返されています。大震災を経験し、救援活動に奔走した方々に「その時、何があったのか」「障害者はどのような状況にいたか」、そして、今後、何が取り組まなければならないかを提起いただき、行政の責任、市民の役割について考えます。

〈コーディネーター〉

牧口 一二(認定NPO法人ゆめ風基金(大阪市) 代表理事)

〈パネリスト〉

青田 由幸(NPO法人さぼーとセンターびあ(南相馬市) 代表理事)

菊池 正明(CILたすけっと(仙台市) 事務局スタッフ)

野橋 順子(NPO法人地域生活支援研究会(神戸市) 理事長)

松村 敏明(社会福祉法人えんぴつの家(神戸市) 理事長)

運営事務局

(株式会社インターグループ)

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1

TEL:06-6372-3053 FAX:06-6376-2362

E-mail: jsdh2013@intergroup.co.jp

詳細はホームページをご覧ください

<http://jsdh30.umin.jp>